

平成 28 年度 教育大綱の分野別施策の進捗状況

分野	施策・事業	これまでの成果・取組	次年度以降の取組予定・課題
学校教育分野	1 学力の定着・向上 【学校教育課】 第 2 期上田市教育支援プラン 「支援策 3」	<p>【成果】</p> <p>学習習慣形成を推進するために、生活・学習ノート「紡ぐ」の統一様式を作成した。</p> <p>【取組状況】</p> <p>統一様式作成に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学力向上委員会に小委員会を設置（委員数 12 人） ・会議の開催（年間 5 回） ・統一様式の試案を協議 <p>上田市校長会及び学力向上委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 29 年度からの全小中学校活用を目標としていたが、1 年間の試行期間を置き、試行による改正要望等を反映した形で、平成 30 年度からの全校活用を目指す。 <p>試行実施校</p> <p>小学校低学年（浦里、武石） 小学校中学年（西、本原） 小学校高学年（東） 中学校（第三、塩田、丸子）</p>	<p>【今後の取組予定】</p> <p>試行実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校 5 校、中学校 3 校で試行実施。活用状況を学力向上委員会小委員会にて検証 <p>全小中学校での活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・試行期間中の成果を検証し、平成 30 年度からの全小中学校活用を目指す。 <p>【課題】</p> <p>教職員、保護者への周知活用状況の検証</p>
	2 英語教科化への対応 【学校教育課】 【政策企画課】 第 2 期上田市教育支援プラン 「支援策 4」	<p>【成果】</p> <p>「英語教育担当指導主事」の配置、「小学校英語教科化推進委員会」の設置、「ALT（外国語指導助手）会議」を開催した。</p> <p>【取組状況】</p> <p>小学校英語教科化（平成 32 年度）に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語教育担当指導主事の配置 ・小学校英語教科化推進委員会を設置（委員数 17 人） ・会議の開催（年間 3 回） ・本年度の活動内容 <p>学年別に 5 つのグループを置き、学校間の情報交換及び公開授業の実施、報告書の作成を行った。</p>	<p>【今後の取組予定】</p> <p>上田市英語教育推進計画の策定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校英語教科化推進委員会にて素案検討 <p>平成 29 年度中の策定目指す。</p>

分野	施策・事業	これまでの成果・取組	次年度以降の取組予定・課題
		<p>ALT 会議の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ALT 相互間の情報交換、授業力向上を目指し、英語教育担当指導主事と全 ALT (10 人) で構成 ・会議数 5 回 ・本年度の活動内容 <p>授業力向上に向けた外部講師による講演、公開授業、市外先進地(小諸市)視察など</p>	<p>【課題】</p> <p>授業時間数の確保 (平成 29 年度中の方向付け)</p> <p>小学校英語教科化(平成 32 年度)に備え、教科化への影響を考慮し、平成 30 年度からの先行実施を目指す。</p>
<p>学 校 教 育 分 野</p>	<p>3 幼保小中高大の連携推進</p> <p>【学校教育課】 【政策企画課】</p> <p>第 2 期上田市教育支援プラン 「支援策 5」</p>	<p>【成果】</p> <p>子どもの発達を切れ目なく支えるため、幼保小中連携事業を実施した。</p> <p>まちなかキャンパスうえだにおいて、市内 4 大学に加え他の高等教育機関の参加と大学間、世代間等の交流が生まれた。</p> <p>長野大学の公立大学法人化に向け行政と高等教育機関の緊密な連携が図られた。</p> <p>【取組状況】</p> <p>幼保小中連携事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校と保育園で年間を通じた連携事業を実施(4 校・4 園) ・全ての中学校区内で幼保小中交流事業を実施 ・中学校数学専科教員を小学校に派遣し算数授業を実施(4 中学校区) <p>「まちなかキャンパスうえだ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民向け講座 16 講座 45 コマ開催 ・大学教員が大人から未就学児まで楽しく学べる講座を実施 <ul style="list-style-type: none"> ・4 大学間の交流が進んだほか、まちなかキャンパスでの活動から学校、世代、職業、国籍の枠を超えた多様な交流が生まれている。 ・定期的に 4 大学と市との連携会議を開き情報交換・共有を図り連携が進んだ。 	<p>【今後の取組予定】</p> <p>現在実施中の事業を継続して行うとともに、取組内容を検証し、次年度の計画を策定する。</p> <p>市内 4 大学に加え、筑波大学菅平高原実験センター、中央水産研究所上田庁舎が加わり幅広い学びの充実が図られる。</p> <p>【課題】</p> <p>まちなかキャンパスうえだを窓口として、多様な主体と連携した学園都市づくりを進める。</p>

分野		施策・事業	これまでの成果・取組	次年度以降の取組予定・課題
生涯学習・スポーツ分野	4	<p>地域とともにある学校づくり推進</p> <p>【生涯学習課】</p> <p>【学校教育課】</p> <p>（第2期上田市教育支援プラン「支援策12」）</p>	<p>【成果】</p> <p>市内全小中学校で信州型コミュニティスクールなどの要件を満たしたことにより、統一した意識の醸成が図られた。</p> <p>【取組状況】</p> <p>学校ホームページ等で学校の情報を積極的に周知</p> <p>既存の学校評議員を運営委員会に活用しやすくするための要綱改正広報うえだ10月16日号に信州型CSについて掲載した。</p> <p>コーディネーター等を対象とした養成講座の開催(6/28、7/2、10/14、11/17、1/13)</p> <p>地域と共にある学校づくりシンポジウムを開催(1/13)</p> <p>学校支援に関するチラシを作成(20,000枚)</p>	<p>【今後の取組予定】</p> <p>学校支援に関するチラシを自治会、保護者に配布</p> <p>マニュアル作成(学校用、コーディネーター用)</p> <p>コーディネーター等の養成講座の開催</p> <p>ボランティア保険に加入</p> <p>統括コーディネーターを配置</p> <p>コーディネーターやボランティア間の交流会の実施</p> <p>【課題】</p> <p>持続可能な体制の整備</p>
生涯学習・スポーツ分野	5	<p>これからの図書館のあり方検討</p> <p>【生涯学習課】</p> <p>【政策企画課】</p>	<p>【成果】</p> <p>「第二次上田市図書館基本構想」策定に着手し、図書館協議会で検討、社会教育委員会議に諮問した。</p> <p>【取組状況】</p> <p>図書館協議会で同構想について検討(館長から諮問)</p> <p>【7/15、8/26、9/23、10/28】</p> <p>協議会から答申【11/22】</p> <p>各図書館で利用者アンケートを実施【6月~7月実施。1,691人回収】</p> <p>社会教育委員会で図書館協議会からの答申を基に、同構想について検討(教育委員会から諮問)</p> <p>【1/23、3/24】</p>	<p>【今後の取組予定】</p> <p>「第二次上田市図書館基本構想」の策定【平成29年度】</p> <p>上田市子ども読書活動推進計画関係者会議の開催(庁内担当課)</p> <p>【課題】</p> <p>図書館施設の配置やあり方、役割分担も含め、施設整備について検討が必要</p>

分野		施策・事業	これまでの成果・取組	次年度以降の取組予定・課題
生涯学習・スポーツ分野	6	神川地区公民館の整備 【生涯学習課】 【保育課】 【高齢者介護課】 【政策企画課】	【成果】 神川地区住民の理解を得ながら、神川統合保育園と神川地区公民館等の整備に向けて、関係者と話し合いが進み、整備に着手した。 【取組状況】 老朽化が進む神川第一・第二保育園を統合した新保育園と、神川地区公民館とを合築した施設を神川蒼久保地籍の城南製作所跡地に建設する。関連する道路の整備等も併せて調整中。 平成 28 年 12 月に拠点施設整備事業実施設計業務委託を契約 平成 29 年 3 月議会で土地売買契約の議決 施設に対する地元自治会等の要望を含めた協議等を開催 ・平成 28 年 4 月 説明会（分館三役対象） ・平成 28 年 5 月 懇談会（利用者団体対象） ・平成 28 年 6 月・9 月 懇談会（地元自治会等対象） ・平成 28 年 9 月・平成 29 年 2 月 説明会（利用者団体対象） ・平成 28 年 9 月・平成 29 年 2 月 説明会（神川地区拠点施設整備促進協議会対象）	【今後の取組予定】 建築工事等 ・造成工事（平成 29 年 5 月～10 月） ・建築工事（平成 29 年 12 月～平成 30 年 12 月） ・外構工事（平成 31 年 4 月～7 月） ○共用開始（平成 31 年 10 月） ○地元説明協議等（随時実施） 【課題】 保育園との合築のメリットを最大限発揮できるように地域を含めた体制整備 「まちづくり活動の拠点」としての活用促進

分野		施策・事業	これまでの成果・取組	次年度以降の取組予定・課題
生涯学習・スポーツ分野	7	<p>「健幸都市うえだ」実現に向けた取組</p> <p>【スポーツ推進課】</p> <p>【健康推進課】</p>	<p>【成果】</p> <p>スポーツ推進委員だけでなく、レクリエーションサポートクラブやスポーツ教室でも「あたま・からだ元気体操」を実施し「健幸都市うえだ」の実現に向けた健康づくりの啓発を進めることができた。</p> <p>【取組状況】</p> <p>元気体操実施にあたり総合型地域スポーツクラブに開催を委託し、スポーツ推進委員が参加者のサポートを行った。</p> <p>チャレンジキッズ（保育園での運動プログラム）導入に向け総合型地域スポーツクラブとの連携会議を開催した。（4回）</p> <p>こころのプロジェクト「夢の教室」を7校14クラスで実施した。</p>	<p>【今後の取組予定】</p> <p>健康づくりチャレンジポイント制度を市主催のスポーツ教室に適用する。</p> <p>「あたま・からだ元気体操」の普及と総合型地域スポーツクラブ間の連携に引き続き取り組む。</p> <p>「夢の教室」について継続実施する。</p> <p>【課題】</p> <p>気軽にスポーツに親しみながら健康・体力づくりができるよう、情報提供やスポーツ団体等と協働して事業に取り組む。</p>
文化芸術分野	8	<p>郷土の文化・歴史、偉人の業績等を知る機会の創出</p> <p>【文化振興課】</p> <p>【学校教育課】</p>	<p>【成果】</p> <p>実施校では、歴史演劇を鑑賞することで、郷土の文化や歴史を知る機会となった。</p> <p>【取組状況】</p> <p>真田氏歴史演劇鑑賞事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内小学校8校実施(2,255人鑑賞) 冊子「ふるさと上田人物伝」刊行事業 ・49組50人を掲載 ・資料提供を市民に呼び掛け、関連資料（写真など）を収集 ・編集作業中 	<p>【今後の取組予定】</p> <p>郷土の文化・歴史、偉人の業績等を知る機会の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・博物館、公民館、図書館において展覧会や講座を開催 3月末までに刊行予定

分野	施策・事業	これまでの成果・取組	次年度以降の取組予定・課題
文化芸術分野	9 歴史文化基本構想の策定 【文化振興課】	【成果】 構想策定の基本データとなる文化財の調査を実施した。 【取組状況】 歴史文化基本構想策定事業 ・調査指導者、コンサルタント会社の選定、契約 ・市内の古民家、仏像等の調査を実施（約30%終了）	【今後の取組予定】 歴史文化基本構想策定事業（30年度策定予定） ・文化財等の調査 ・策定委員会の開催 【課題】 歴史文化基本構想をもとに日本遺産の認定申請を予定しており、教育委員会と市長部局双方で相乗効果が発揮できるよう全庁的に取り組む必要がある。
	10 市立美術館・サントミュージーゼとの連携強化 【文化振興課】 【交流文化芸術センター】 【市立美術館】	【成果】 市民や子どもたちが、文化・芸術を身近に感じてもらえるように各種事業を実施した。 【取組状況】 ○芸術家学校派遣事業 ・6校で実施(タンバリン2校・落語・オペラ・尺八&ピアノ)(750人受講) ○文化財de文化祭 ・第1回丸子依水館(演劇パフォーマンス)、第2回生島足島神社神楽殿で実施(南インド舞踊)(合計約200人参加) ○子ども文化講座 ・11月実施(274人参加) ○子ども文化祭 ・2月実施(約900人参加) 芸術家ふれあい事業 ・小学校に出向きクラスコンサートを実施(全小学5年生) ・ワンコインコンサート(9公民館)	【今後の取組予定】 ○芸術家学校派遣事業 ・5校実施予定 ○文化財de文化祭 ・2回開催予定 ○子ども文化講座 ・11月実施予定 ○子ども文化祭 ・2月実施予定 マチ×マチフェスティバル ・まちなかでのコンサート、美術工芸展示、ダンスなどのフェスティバルの実施 「実験的演劇工房プラス」 ・姉妹都市豊岡市の高校生との演劇による交流事業 アウトリーチ、子どもアトリエ事業の実施

分野	施策・事業	これまでの成果・取組	次年度以降の取組予定・課題
文化芸術分野		<p>こころの劇場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 劇団四季ミュージカル上演（小学校高学年） 高校生が創る「実験的演劇工房」 ・ 市内各高校演劇班とプロの演出家による短期演劇制作・公演 アウトリーチ事業 ・ 作家による特別授業 3 校 子どもアトリエ事業の実施 ・ 絵の具や紙工作などの体験講座（38 回） ・ 子どもは天才講座や夏休み美術教室など連続講座（26 回） 	<p>【課題】</p> <p>市民や子どもたちが身近に文化・芸術に触れる機会のさらなる拡大充実に取り組む。</p>